

部活動感染防止対策チェックリスト (R4.1.12~26版)

| ✓ | 各部活動の顧問がチェックする項目 | 学校 | | | | 部 |
|---|---|----|---|---|-------|---|
| | | 令和 | 年 | 月 | 日 () | |
| | 1 参加者について <u>自校の生徒、顧問、部活動指導員、学校が正式に委嘱した県内在住の外部指導者に限ることとし、OBや保護者等は参加しないことを確認している。</u> | | | | | |
| | 2 検温について 活動前に、活動場所において参加者全員に検温を実施し、顧問が点検し発熱者(37℃以上)がないことを確認している。平熱より高い者がいる場合はその理由を確認している。 ※発熱者等がいる場合は帰宅させ、医療機関を受診させること。 | | | | | |
| | 3 健康観察について 活動前に、活動場所で参加者全員の健康観察を行い、風邪症状等をはじめ、腹痛や下痢、倦怠感など体調に変化がある者がいないことを確認している。 ※風邪症状等がある者は帰宅させ、医療機関を受診させること。 | | | | | |
| | 4 複数の参加者に症状がある場合 活動前に、複数の参加者に風邪症状等がみられる場合は、活動中止等の措置を取る。 | | | | | |
| | 5 参加者の家族について 参加者の家族に感染者、感染の疑いがある者、風邪症状等がみられる者がいないことを確認している。併せて家庭に対しても協力を依頼している。 | | | | | |
| | 6 マスク着用について <input type="checkbox"/> 生徒等に、活動中は運動中であっても可能な限りマスク(不織布製が望ましい)を着用し、特に会話の際はマスク着用を徹底することを指導している。 <input type="checkbox"/> 呼吸困難などの健康被害に注意し、マスクを着用しても活動できる負荷の運動とするなど工夫した練習内容としている。 <input type="checkbox"/> 活動中、マスクを外す場合も身体的距離を十分確保するよう指導している。 | | | | | |
| | 7 飲食について 生徒等に、飲食をさせる場合は特に注意し、マスクを外して会話をしないことや十分な間隔をとって同じ方向を向くことなどについて指導している。 | | | | | |
| | 8 下校時の指導について 生徒等に対し、下校時におけるマスク着用を指導している。 部活動前後の集団での飲食は控え、部活動終了後は速やかに帰宅するよう指導している。 | | | | | |
| | 9 部室や更衣室の利用について 生徒等に対し、やむを得ず部室、更衣室、ロッカールーム等の共用エリアを使用させる場合には、可能な限り換気するとともに、短時間の利用とし、一斉に利用することは避け、時間差利用、身体的距離の確保、会話の制限を行うよう指導している。 | | | | | |
| | 10 他校等との交流について <input type="checkbox"/> 実施の必要性を十分に検討した。 <input type="checkbox"/> 交流先は県内に所在する学校等である。 <input type="checkbox"/> 感染防止対策責任者を配置している。 ※感染防止対策責任者については、各種大会等に参加する場合を除き、顧問が兼ねることも可能。(健康チェックは可能な限り複数の目で実施) <input type="checkbox"/> 交流する学校等と互いに本チェックリストによる感染防止対策を確認している。 <input type="checkbox"/> 交流する学校等と生徒等の体調について情報交換を行い、風邪症状等が見受けられる生徒や指導者がいる場合には、直ちに交流を中止することを確認している。 <input type="checkbox"/> 自校の参加者以外との会食はしていない。 | | | | | |